



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第73号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報発行特別委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第3回 幌延町議会 定例会

6月13日

お	第3回定例会	2
も	地域の課題をとらえて一般質問	3
な	第2回臨時議会	4
内	総務文教常任委員会	5
容	産業厚生常任委員会	5
	議会質疑	6
	編集にあたって	7

6月13日より定例会が、幌延町民憲章を全員で朗読したのち開会された。議事日程は、議長による審議宣告のあと、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、町長、教育長による行政報告がなされ、通告どおり鷺見悟氏、斎賀弘孝氏による一般質問が行なわれた。

今回の定例会に付議された案件は、報告4件、諮問1件、議案8件、発議4件、選任1件で、審議の結果、原案どおりすべてを可決し、定例会を同日閉会した。議事の質疑内容を抜粋し、記載します。

報告第2号「有限会社幌延町畜産振興公社の経営状況報告について」

平成24年度は1千35頭が入牧し、死廃事故頭数は5頭と平年と比較すると少なめで、増体量は例年を上回る状況でした。

問 営業収入での雑収入には何かがあるのか。

答 牧場独自で作っているものもくし代、肺虫の駆虫薬代、牧草の販売代等です。

問 畜産振興公社職員の技術研修の状況は。

答 熟練した職員が全てなので、近年は研修会等の参加はない。しかし、技術の向上を考えれば、今後研修の参加も必要と考える。

報告第3号「株式会社幌延町トナカイ観光牧場の経営状況報告について」

トナカイ観光牧場の入場者数は、昨年より1千4百70人減の4万8千2百44人でした。

引き続き集客の増加を図るためにトナカイの飼育管理向上や花壇の整備、道外客に対しては広域観光PR事業などを活用し、更なる集客を目指す。

問 修繕費が当初予算より大きく増えた理由は。

答 ブルドーザー、トラクターの修繕、配電盤、牧場の修繕など多額の費用が生じたため、予算を補正



して増額した。

議案第5号「平成25年度幌延町一般会計補正予算」

問 新規事業のクラウド型総合行政システムとは、従来のデータシステムとどう違うのか。

答 現在、庁舎にある行政システムのデータを、専門の管理会社に専用回線により送信、保管を委託する方式で、コストの削減と担当職員の負担軽減を図る。

ミニ解説 クラウドとは？

今までは「システム所有」が町村にある形から「サービス利用」となる。各クラウド運営会社から業務システムの情報を利用する形をクラウドという。

